

Interview

PROGRIT

×

SUNTORY

「正しい形での英語学習とルーティン化により成長を実感。
今は楽しく英語学習を継続しています。」

ーサントリーホールディングス株式会社
ヒューマンリソース本部 キャリア開発部 課長 大杉 慎也様

サントリーホールディングス株式会社

お話をお伺いした方

・ヒューマンリソース本部
キャリア開発部 課長 大杉 慎也 様

(※2021年6月取材時の役職)

企業様情報

事業内容 食品事業、スピリッツ事業、ビール事業、ワイン事業、健康食品事業、外食・加食・花・サービス関連事業

資本金 700億円（2019年5月時点）

社員数 40,044人（2020年12月31日現在）

所在地 本社（大阪オフィス）
〒530-8203
大阪市北区堂島浜2-1-40

サントリーワールドヘッドクォーターズ
〒135-8631
東京都港区台場2-3-3

創業 1899年

設立 2009年2月16日

(※2021年6月取材時)



導入前の課題

会社全体の戦略領域にあたる人材育成の部署では高頻度で英語でのミーティングがあるものの、その場での突発的なディスカッションに苦戦。英会話レッスンを受講するも成長実感を感じれなかった。

プログリットを選んだ理由

- ・実際に受講した社員が「正しい形で英語を勉強する/ルーティン化できる」ことに関して高く評価。
- ・化学式のような正しいロジックで課題を特定することによって納得感のあるカウンセリング。

導入による成果

- ・3ヶ月でVersantのスコアが大幅アップ^o (45→49)
- ・課題にあった学習の目的を理解
- ・英語学習の習慣化が実現
- ・ミーティングでの英語文章の作成・構成力が向上

#1 現在の仕事内容について教えてください。

ヒューマンリソース本部の人材開発のグループで、グローバル人材育成やデジタル人材育成といった、会社の戦略領域にあたる人材育成の部署で研修チームの担当をしています。その中で、グローバル人事部と一緒に仕事を進める機会もあり、月2~3回英語でのミーティングもあります。その時間帯は色んな国からメンバーが参加するため、共通言語は英語です。発言を求められれば必要に応じて英語で回答することもあります。

#2 当時、英語でコミュニケーションを取る上で困っていたことはありましたか？

ミーティングで事前準備をした上で臨むプレゼンや説明に関して、苦に思ったことは一度もありません。ただ事前準備ができないコミュニケーションや質疑応答については、母国語ではない言語で話す・理解することには苦労していました。



「正しい形で英語を勉強する/ルーティン化できる」のがプログリット

#3

プログリット受講のきっかけは何でしょうか？

もともと私の領域は、日本エリアの社員のために様々な英語施策を検討する部署でした。その中で他の方から紹介いただいたのがプログリットです。コーチング型の英語学習を行う会社が複数社ある中でプログリットを受講した社員から「満足度が高い」「納得度がある」という話を聞き、興味を持ちました。さらに詳しく話を聞くと「正しい形で英語を勉強する/ルーティン化できる」ことに関しても社員が高く評価していたため、自身も受講に至りました。

#4

プログリットに対して当時何か不安はありましたか？

1日コースの英語レッスンや30分のオンライン英会話レッスンの受講経験はあったものの、プログリットのように毎日決められた時間に英語を勉強するのは初めてでした。ですので、最初は「本当に毎日2時間学習を行えるのか」と、「その成果を正しい形でアウトプットできるのか」は、疑心暗鬼な部分でした。当時、リスニングスキルを向上させたく、YouTubeで様々な英語の模擬試験を1時間勉強していましたが、その1時間でさえ大変に思っていたので、「倍の時間も本当にできるのだろうか」と。しかし、その2時間をどう捉えるのかを最初の面談で教えてもらえたのは不安解消に大きく役立ちました。

#5 実際にカウンセリングを受けていかがでしたか？

結論、「私の課題が何で、どういう勉強したらどんな効果があるから、これをこの時間取り組んでください」という処方箋を書いてもらったイメージです。化学式のような正しいロジックで説明していただいたので、正しいことを教えてもらっている認識があり、続けることができました。

また2時間を1日にどう組み込むかも、上手にアドバイスしてもらいました。私自身も学習しているうちに英語学習が楽しくなってきたので、シャドーイングと瞬間英作文を朝と帰りに30分ずつ行っていました。そこで計1時間と残り1時間は、お風呂に入りながらなど、帰宅後に時間を取っていました。



#6

注力したいと考えていたリスニングについてはどんなアドバイスがありましたか？

リスニングスキルを向上するにあたり、4つの学習方法の提案をしていただきました。それぞれの学習方法はそれぞれ目的があり、それも自分の中で納得感があるものでした。その1つの学習方法がシャドーイングだったのですが、その正しい目的を理解していませんでした。おそらく、自己課題として行っていたため、日々自分がどんな風に話しているかログを取ることもなく、やったらやったで終わりでした。

プログリットではリスニングスキルの向上につなげていくために、音声に対して丁寧なフィードバックが来て、それをもとに改善し、また翌日に取り組む、この繰り返しができるので効果的だったと感じます。自分で言えるようになると、その音に関しては聞き取れている実感もあり、こういった成長実感を持てたからこそ英語学習が楽しくてたまりませんでしたね。

#7

他に何か新しい気づきがありましたか？

私は取り組んでいることへの効果が見えると楽しいと感じる性格なのですが、その効果を出すためにも、自分のレベルに合った教材を選ぶことが重要だとコンサルタントの方に教えていただきそれはとても勉強になりました。

今まではレベルというものをあまり意識したことがなく、難しいものをやればやるほどいいと思っていました。しかし、読むにしても、文章構文を作るにしても、リスニングにしても、一つ一つのレベルが全部一緒ということはないんですね。そのことが改めてわかり、それぞれのスキルに対して自分のレベルにあった教材を選ぶことの大切さを理解しました。



#8

効果を実感できたのはいつですか？

VERSANT¹が45から49に上がったときと、ミーティングの場で、リスニングのスキルが上がったと感じたのがプログリットを始めて2ヶ月目頃でした。また、同じくミーティングの場での自分の発言内容から文章の作成・構成力が上がったと感じたのも2ヶ月目でした。

現在もプログリットではシャドーイング添削のプランのみ受講している状況です。このように、プランも色々用意されているのがありがたいです。

他にも、一番大きい収穫は勉強するという意識なく、空き時間の「ながら勉強」を続けられていることです。ミーティングでは瞬発的に回答しなければならないことも多いですから、そういったシーンにも対応できる力は継続して上がっていると感じています。

1. VERSANTは、仕事で使える実践的な英語力を測るテスト。従来のテストや検定試験と異なり、試験の実施と採点までが短時間でできるのが特徴。英語を聞いてから英語で話すという、実際のシーンに沿った英語コミュニケーション能力を測ることができるため、PROGRITではビジネス英会話コースで導入し、生徒様の英語力の伸びを数値化しています。

忙しいけど一定期間で成果を出したいと思っている人に勧めたい

#9 プログリットをどのような方に勧めたいと思われますか？

忙しい人にこそ勧めたいですね。忙しい中でどうやって時間を捻出すればいいかわかりますし、取り組んだ分だけの効果を引き出し、早期にゴールまでたどり着けます。一定期間で成果を出したいと思っている方、特にビジネスで英語を使う方にはお薦めです！

#10 プログリットを検討されている方へのメッセージをお願いします。

スタートは楽ではないと思いますが、楽じゃないからこそ成果としてきちんと反映されます！正しい英語学習方法を理解できると、英語に対して楽しく向き合えることは大きなヒントです。ぜひチャレンジしてみてください！



企業様の導入、続々決定中！

会社全体の英語力を底上げしたい。海外で活躍できる社員を育てたい。
プログリットは、そんな企業様の想いを短期間で実現いたします。
英語学習コーチングという今までにない手法で、様々な業種の企業様から好評の声を頂戴しております。
まずは弊社の営業担当より貴社の英語導入の目的やご希望をお伺いさせていただきます。以下よりご連絡くださいませ。

【法人様担当 ご連絡先】

株式会社プログリット 法人営業第一部

TEL : 03-6381-7760 / E-mail : corporate-sales@progrit.co.jp

インターネットからは以下URLよりお問い合わせください。

<https://business.progrit.co.jp/>